

令和7年度 第2回地域連携推進会議

令和7年12月19日(金)13:15～14:45

よるべ沼代 さくら館2階 食堂

出席者：東海施設長 K 藤様 K 池様 O 澤様 I 田様 U 原様

記録：柳澤

<議題>

1. 本日の会議について

東海施設長より

前回8月は意見交換が中心。今回は利用者との交流を中心に寮内での生活を見て頂きたいと考えている。当初は2月に会議を予定していましたが、星野理事長からの提案で本日のクリスマス会の様子を見学して頂くことになりました。利用者の皆さんが行事を楽しんでいる場面を見てもらい、見学終了後に感想や意見交換を行いたいと考えています

また委員の皆様の謝礼については、前回お渡しした金額が今年度分とさせていただきます。

2. 利用者交流（クリスマス会）

クリスマス会次第参照。13:20～13:50の間で、利用者のプレゼント交換の場面を見学して頂いています。

3. 意見交換

クリスマス会の感想

○K 藤様（たちばなの里 施設長）

・プレゼントが良いと思った。たちばなの里では、クリスマス会を全員で行うのは無理なので、玄関のロビーにクリスマスツリーを飾ってカラオケを企画し、職員がサンタの衣装を着てプレゼントを配っている。

・沼代のクリスマス会は準備が大変そうだったが、利用者の特性に合わせた独自の工夫が見られました。

○K 池様（ゆりかご園 園長）

・児童養護施設では、クリスマス会を施設全体では行わずにホーム単位で実施している。ゆりかご園とプレゼントの内容はあまり変わらない印象だが、一般からの寄付で玩具やケーキを頂ける。そういう意味では一般家庭よりも恵まれている。

・沼代のクリスマス会を見学して、全体で実施するのも良いと思いました。プレゼント交換の場面でも、みんな素直に順番を待っている姿を見てすごいと思いました。前回会議の際も

食事の場面を少し見せて頂きましたが、今回の方が利用者の人と成りがよくわかりました。

・行事の企画についても季節を上手に利用した方がよいと思いました。

○I 田様（保護者代表）

・皆さんが本当に楽しそうで良い意味で緩い感じが良かった。温かい持ちになり雰囲気もとても良かった。

○O 澤様（地域代表）

・それぞれが楽しそうにしている姿を久しぶりに見た。雰囲気も非常に良かった。

○U 原様（利用者代表）

・良かったと思う。食事も全部おいしかった。外出よりも中でイベントをやった方が楽しい。

○東海施設長より

・利用者全員が集まって行事を実施する機会は少ないため、みんなが楽しんでくれたので良かった。担当職員も頑張っていました。

沼代は地域に開かれた施設を進めていきたいが、ボランティアの受け入れが課題になっている。各施設の取り組みや地域から見た人材の活用など意見を伺いたい。

○K 藤様

・ボランティアの力がないと大きい行事が運営できないため、地域のボランティアを依頼している。コロナ禍以前は行事だけではなく、リネン交換なども橘北のボランティアが来てくれていた、それ以外の地区ボランティアの方々にも、行事や買い物などの手伝いをお願いしており、行事等では家族が来ない人はボランティアの人の力を借りていた。

・法人内の他事業所からの応援も依頼できるが2~3名が限界。イトーヨーカ堂の訪問販売も2月で終了してしまう。ヨーカドーの移動販売2月で終了

○K 池様

・コロナ禍以降はボランティアの受け入れは少なくなっている。行事も40年近く自治会と共同で運営しているため、地域の方々が出店を出しているの、児童がお店を回って雰囲気を楽しんでいる。釣り大会などは民生委員が手伝ってくれていた。その他にも以前は雑巾縫いのボランティア受け入れなども行っていた。繕いボランティアもいらっしやった。

・今の時代、小学校が地域との交流を求めている。地域性もあるが内容によっては連英出来るかもしれない。ゆりかご園としては学生ボランティアを積極的に受け入れたいが希望者が少ないのが課題。

〇〇 澤様

・地域の力を送り出せる場所として、よるべ祭りでボランティアが大勢参加していた。行事等でボランティアの協力を積極的に発信すると来てくれるのではないか。ただ、自治会や社協の役員が1年で交代してしまうため関係が途切れてしまう。特にコロナの影響は大きくその間にボランティア熱も冷めてしまった。連合会長だけでも長くやって欲しいのだが、中心になる人材が残らない。

・下中社協ボランティアの方々は、昨年度は会長の方針で行事に派遣してもらえなかったが、野口会長に交代してから今まで通り協力してもらうことが出来た。人柄も良く人望もある方なので継続して頂きたいと考えている。

〇I 田様

・ボランティアの協力も繋がりそうで繋がらないところが課題ですね。

〇東海施設長

・今回の行事は、外部研修とボランティアで他事業所の職員が3名来ていたので人数的にフォローは出来ていたが、やはり大きな行事だと人手が足りないためボランティアの協力が必要になってくる。また、たちばなの里やゆりかご園で受け入れている日常的なボランティアの受け入れも積極的に取り組んでいきたい。特に縫物など専門性のあるボランティアの方は利用者もしっかり話を聞いて行動してくれるので是非ひてほしい。

・11月にワークピアさつきの訪問販売の受け入れも初めて実施し、利用者の皆さんも非常に喜んでいて。今後は食品や日用品などの訪問販売の受け入れも模索している段階。引き続き情報の共有を進めていきたい。

・沼代地域の方々にもお願いできることがあるかもしれない。今後も開かれた施設を目指して地域課題を探りながら会議を進めていきたい。

4. 今後の会議の開催

来年は1回の開催になります。今回のようにイベントや行事の様子などを見学して頂くのも良いが、日中の作業班の活動など通常の様子を見ていただくのも良いと考えています。時期としては8月頃を予定しており、見学の後で意見交換を行いみなさんの知恵をお借りしたいと思います。

5. その他

特になし